

様々な関係者と連携して農林水産業の多様な仕事を農福連携等で請け負い、年間を通して作業を確保。生きづらさや働きづらさを抱えた障害者や引きこもり、生活困窮者等の地域における居場所作りに貢献。



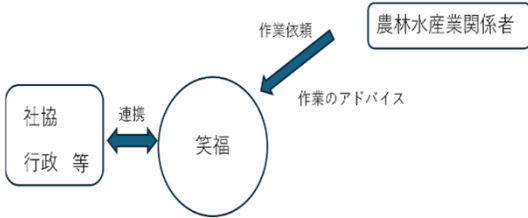
基本情報

設立:R2年 / 農福連携取組開始:R2年
取得認証等:認定農業者(R5年)

概要

主力商品
(農作物)いちご、米
(加工品)スマッジ、ヒノキオイル、ヒノキ石鹸
特徴的な取組
林福連携(ヒノキを使った加工品)、水福連携

体制図



住所:三重県北牟婁郡紀北町馬瀬390-2
TEL:0597-31-0294
Mail:umaze.fuku@gmail.com

受け入れている者	
身体障害	○
精神障害 ※発達障害含む	○
知的障害	○
その他障害	○
生活困窮	○
ひきこもり	○
高齢者	○
その他	

きっかけ

R2年

支援を望む農家など地域の声に対し、就労により収入を得て自立したい障害者や生活困窮者の声があったことから、双方の課題解決を図ることを目指して活動を開始。

取組

人を耕す

- 地域の農業・林業・水産業の多様な仕事を請け負うことで、個人の特性に応じた仕事を年間を通して振り分けることが可能。
- 個人の作業習熟度に合わせて、ハウス管理を一任したり、しめ縄づくりの担当者としたり、新規入所者の指導を任せたりと、責任をもって仕事ができる環境を整備。

地域を耕す

- 日本農業遺産である尾鷲ヒノキ林業の維持のため、スマッジづくりやヒノキオイル、ヒノキ石鹸づくりを通じて新たな需要の開拓に向けた取組を実施。
- 県内のカキ養殖のロープ補修など、地域内外の関係者と連携して取り組み、水産業の維持に貢献。
- 地元の小学校と連携して、田植えや収穫、力カシ作り体験を実施し地域との関係性を構築。

未来を耕す

- 地域の農林水産業の維持を図るため、生活困窮者や引きこもりの方など多様な人が様々な作業に携わり、双方の課題の解決を図りながら地域産業の維持に貢献。
- ヒノキの葉のスマッジ・オイル・石鹸への加工など、室内での作業が必須の障害者等にとっても取り組みやすい作業を確保。

成果

平均給与月額	障害者数	農地面積	—
10,000円(R2) →25,000円(R6)	3人(R2) →7人(R6)	0.6ha(R2) →6.0ha(R6)	

- 同じ作業を皆で行うため、自然と良好な関係性が構築され、相互理解が促されている。
- 取組開始当時は半日勤務で1万円ほどの月給だったが、R6年は2万5千円に増加。
- ひきこもりである者には、個人の特性に合わせて、しめ縄づくりやヒノキ加工等の内職に取り組んでもらうことにより、ひきこもりからの脱却につなげている。
- 荒廃農地の活用は60aから600aまで拡大し、農地の維持と地域農業の維持に貢献。

福祉事業所

三重県
紀北町

